

評価項目	数値評価	1	2	3	4	5	コメント
11.施設の総合評価	全体評価	<input type="radio"/>					
	質問別評価	<input type="radio"/>					
	79の1	<input type="radio"/>					

12.個人情報	全体評価	<input type="radio"/>					ちょっと悲しい質問です。
	質問別評価	<input type="radio"/>					
	1	<input type="radio"/>					
	2	<input type="radio"/>					
	3	<input type="radio"/>					
	4	<input type="radio"/>					
	5	<input type="radio"/>					
	6	<input type="radio"/>					
	7	<input type="radio"/>					
	8	<input type="radio"/>					
	9	<input type="radio"/>					
	10	<input type="radio"/>					
	11	<input type="radio"/>					
	12	<input type="radio"/>					
	13	<input type="radio"/>					

利用者家族アンケート・利用者アンケート(どちらかに○をしてください)

2.用語に関する評価

評価項目	改書きすべき用語・表現	適切な用語・表現
0.施設の選択	自ら希望して入居している人はしない。 有料老人ホームにあつてもそうであり、まして特養は「仕方ない」がまず前提であるとしたら、質問に正直に答えるのは難しい。	
1.入所時の支援	家族が対応している事が当施設では多いので、答えは正確さに欠ける。しかし、他施設ではいい質問だと言える。	
2.室内環境		

評価項目	改善すべき用語・表現	適切な用語・表現
3.施設全体		
4.すこし方		
5.社会生活		
6.地域との関わり	本人が希望しても、体力的・精神的に出来ない現実とのギャップがある。	

利用者家族アンケート・利用者アンケート(どちらかに〇をしてください)

3.スタッフ教育、施設の質向上などへの有用性の評価(コメント)、および、より有益な評価にむけての改善意見

*自由記載をお願いします

*一枚に書きれないときは、この用紙をコピーしてお使いください。

1.スタッフの教育にとつての有用性

施設職員の労働が第三者として、いろいろな角度から評価される事を受け止める教育になる。
職員に一番教育力をもっているのは入居者である事を実感させるチャンス。

2.施設ケアの質向上にとつての有用性

施設生活の「当たり前」を在宅生活の延長に発想転換することで質向上につなぐ。
職員のみの努力で質の向上ははかない。家族や高齢者が施設福祉に関心をもつて、意見を言う事が質の向上の基本。

3.よりよい自己評価票の作成にむけての意見、提案、指摘

相互チェック出来る事。
会議等で議論できるように。

評価項目	改善すべき用語・表現	適切な用語・表現
7.生活サービス	生活サービスの具体的なイメージが捉えにくい。	
8.スタッフが提供するケア		
9.運営への参加	本人は自治会等の組織化を問い合わせるとわかりやすい人もいるかもしない。	
10.その他		

評価項目	改善すべき用語・表現	適切な用語・表現
11.施設の総合評価		
12.個人情報		

4.その他（評価実施に際しての問題点、利用者の反応、スタッフの手間など、何でも気の付いたことをお書きください）

【ラポールはますます重度者が多くなり、アンケートに応えることがほとんど出来なくて、申し訳ありませんでした。しかし、病院系や特養ホームでも、多くが重度者の人居を避けている中で、ラポールが今は異状ですが、今後は特養の標準となつていくでしょう。それを思うと、このアンケートの内容は事業者としてサービス提供時に考えなければいけない事ばかりです。】

ありがとうございました

利用者家族アンケート・利用者アンケート(どちらかに○をしてください)

1.調査項目に対する評価

評価項目	数値評価	大変適切な質問である	まあ適切な質問である	どちらともいえない	やや不適切な質問である	全く不適切な質問である	コメント
0.施設の選択について	全体評価 質問別評価	○					
1	1	○					
2	2	○					
3	3	○					
4	4	○					

評価項目	数値評価	大変適切な質問である	まあ適切な質問である	どちらともいえない	やや不適切な質問である	全く不適切な質問である	コメント
1.入所時の支援	全体評価 質問別評価		○				
5	5	○					
6	6	○					
7	7	○					
8	8	○					
9	9	○					

評価項目	数値評価	大変適切な質問である	まあ適切な質問である	どちらともいえない	やや不適切な質問である	全く不適切な質問である	コメント
2.室内環境	全体評価 質問別評価		○				
10	10	○					
11	11	○○					
12	12	○○○					
13	13	○○○○					
14	14	○○○○○					
15	15	○○○○○○					
16	16	○○○○○○○					
17	17	○○○○○○○○					
18	18	○○○○○○○○○					
19	19	○○○○○○○○○○					
20	20	○○○○○○○○○○○					
21	21	○○○○○○○○○○○○					
22	22	○○○○○○○○○○○○○					
23	23	○○○○○○○○○○○○○○					
24	24	○○○○○○○○○○○○○○○					
25	25	○○○○○○○○○○○○○○○○					

	26		○				
--	----	--	---	--	--	--	--

評価項目	数値評価	1	2	3	4	5	コメント
3.施設全体(構造評価)	全体評価		○				
	質問別評価						
	27	○					構造評価は、素人では無理な面と、素人だから暮らす視点で評価できる面があり、答えてははれないものがあると思う。
	28	○					
	29	○					
	30	○					
	31	○					
	32	○					
	33	○					
	34	○					
	35	○					

4.すこし方	全体評価	○					
	質問別評価						
	36	○					
	37	○					
	38	○					
	39	○					
	40	○					
	41	○					

5.社会生活	全体評価	○					
	質問別評価						
	42	○					
	43	○					
	44	○					
	45	○					

6.地域との関わり	全体評価	○					
	質問別評価						
	46	○					
	47	○					
	48	○					
	49	○					
	50	○					

評価項目	数値評価	1	2	3	4	5	コメント
7.生活サービス	全体評価 質問別評価			○			
	51	○					
	52	○○					
	53	○○○					
	54	○○○○					
	55	○○○○○					
	56	○○○○○○					
	57	○○○○○○○					
	58	○○○○○○○○					
	59	○○○○○○○○○					
	60	○○○○○○○○○○					
	61	○○○○○○○○○○○					
	62	○○○○○○○○○○○○					
8.スタッフが提供するケア	全体評価 質問別評価	○					
	63	○					
	64	○○					
	65	○○○					
	66	○○○○					
	67	○○○○○					
9.施設運営への参加	全体評価 質問別評価	○					
	68	○○					
	69	○○○					
	70	○○○○					
	71	○○○○○					
	72	○○○○○○					
10.その他	全体評価 質問別評価	○					
	73	○○					
	74	○○○					

	75	<input type="radio"/>					
	76	<input type="radio"/>					
評価項目							
11.施設の総合評価	数値評価	1	2	3	4	5	コメント
	全体評価	<input type="radio"/>					
	質問別評価						
	77	<input type="radio"/>					
	78	<input type="radio"/>					

	○						
12.個人情報	全体評価						
	質問別評価						
	79の1						
	2						
	3						
	4						
	5						
	6						
	7						
	8						
	9						
	10						
	11						
	12						
	13						

家族に何をねらっての質問かが分からぬ。つらい質問です。

(利用者家族アンケート・利用者アンケート(どちらかに○をしてください))

2.用語に関する評価

評価項目	改善すべき用語・表現	適切な用語・表現
0.施設の選択	<p>①措置時代の方は「選択」といっても、「どの施設にするか」ではなく、「在宅か施設か」の選択です。</p> <p>②この施設を選んだ理由にいくつかの設問追加を要す。</p> <p>③「納得してこの施設を選ぶ」。施設への納得か、家族の合意か。積極的選択・消極的選択。</p>	<p>①在宅ではなく施設サービスを選んだ理由 ②申し込みは何ヶ所行ったか? ③この施設に入居した理由 1.順番が早かった 2.選んだ(他施設を断つて選んだ) 3.経済的理由 4.他で断られたから(重度のため等) ④情報を集め努力をしたかどうか</p>
1.入所時の支援	入所時の流れ(手続き)がご家族は不便を感じているかどうか知りたい。	<p>①入所時の手続きの流れで不便を感じた事がありますか? ②職員は誰(どのようなポジション)が対応したか? ③「契約書」は全て納得できたか?</p>
2.室内環境	室内環境については ①求めたい環境をまずは聞いてみてはいかがでしょう。 ②その上で、今の施設に対しての評価をきく。	<p>→①施設に求めるものを5つあげてみてください。 →②今のが設問通り</p>

評価項目	改善すべき用語・表現	適切な用語・表現
3.施設全体	聞き放しになっているので、「なぜ」を入れるといい。	設問34:印象を聞いた方が答えやすい。 ①各設問に理由を記述してもらう。
4.すこし方	①行事の情報を得ているか? ②行事の種類を列挙して、それぞれに過ごし方を含め感想を聞く。 ③家族の参加	→もっと具体的にききたいが、量が増えますね。
5.社会生活	社会生活の設問が少なく、またイメージにくい。	①新聞・テレビは自由に選んでいますか? ②来客等は自由に迎え入れることが出来るか? ③自分の意見や提案あるいは要望は出せているか? (コミュニケーションはありますか?) ④外出は出来るか ⑤おしゃれ等への自由
6.地域との関わり	今までの生活の延長上として考える。 家族が地域との関わりを求めているかどうか。	①家に居た頃のように「お付き合いをする事が出来るか? (設問48) ②地域との関わりを持つてほしいと家族は希望しているか?

評価項目	改善すべき用語・表現	適切な用語・表現
7.生活サービス	<p>①朝起きてから寝るまでの流れで設問してみては？→ ②医療・保健・福祉の設問の整理 ③生活上のケアやサービスという表現は理解しにくい。</p> <p>…</p> <p>最後に、家族は一日の流れを知っているか？</p>	<p>1.起床時間(はいかがですか？) 2.洗顔・歯みがきについて 3.トイレ対応 4.着替えについて(身だしなみ等) 5.気分転換の工夫はされているか …</p>
8.スタッフが提供するケアン	<p>「[68]」の設問をもつと分解した方がいい。 ①職員の問題点で不安や不満・疑問を感じた時、施設長やオシブズマンに相談していますか？ 「していない」としたら、その理由は？</p> <p>…</p>	<p>1.ことば使い 2.身だしなみ 3.介護技術 4.接客態度 5.コミュニケーションへの努力(家族に対して) …</p>
9.運営への参加	運営参加の意味を明記してから質問した方がいい。	<p>1.法人・施設運営全般への参加 2.説明を受け、合意するということがちゃんと出来ているか？ 3.意見や要望を言う機会には何がありますか？</p>
10.その他		

評価項目	改善すべき用語・表現	適切な用語・表現
11.施設の総合評価	この施設をよりよい住まいとする為に、参加していただけますように設問した方がいい。	<p>①この施設の評価を以下の点で述べる。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.施設運営・方針 2.施設建物 3.施設職員 4.地域とのかかわり方 5.家族や高齢者とのコミュニケーション <p>②この施設のよい点・気になる点を3つずつ書き上げて下さい。</p>
12.個人情報		今後の「家族のあり方」を考えられるような設問を望みます。

<利用者家族アンケート・利用者アンケート(どちらかに〇をしてください)

3.スタッフ教育、施設の質向上などへの有用性の評価(コメント)、および、より有益な評価にむけての改善意見

* 自由記載をお願いします

* 一枚に書ききれないときは、この用紙をコピーしてお使いください。

1.スタッフの教育にとつての有用性

スタッフの教育に第三者の視線は大変重要です。
また、業務マニュアルやサービスのポイントあるいは人権についての実施しているサービスの評価点検が出来ます。
今年度「共育担当」を選任し、このアンケートのような切り口で教育計画を立て、実施していくつります。
オシブズマンや介護相談員が入居者の代弁者である事を踏まえ、職員との話し合いの場が必要かと思います。

2.施設ケアの質向上にとつての有用性

集団生活の場の問題として、業務の都合が優先する事が多々あると思われます。
利用者主体と言っても、常に点検をかけないと流れされてしまう気がします。
発言が出来ない重度の方の訴えや要望を「声なきニーズ」の掘り起こしにさらに努力したい。
そのためこうしたアンケートを活用したい。

3.よりよい自己評価票の作成にむけての意見、提案、指摘

現在、在宅系サービスにはナース評価制度を外部のものを導入しています。
しかし、施設のものが遅れているので、このアンケートは参考になります。
自己評価表の作成としては、これを基本に施設ごとに設問ごとに追加・削除があつていいと思います。
そして自己評価表のインターネットでの公開があるといいと思います。

4.その他(評価実施に際しての問題点、利用者の反応、スタッフの手間など、何でも気の付いたことをお書きください)

アンケートの実施はかなり当施設の場合、手間がかかります。

新設の施設は、入居者のADLが高いのですが、5年以上で重特の場合は入居者のあらゆる対応の困難性が高まります。

そこで、施設のレベルを比較出来るようにした方がいいのではないか?

1.施設規模及び種類

2.年数(設立及び入居平均年数)

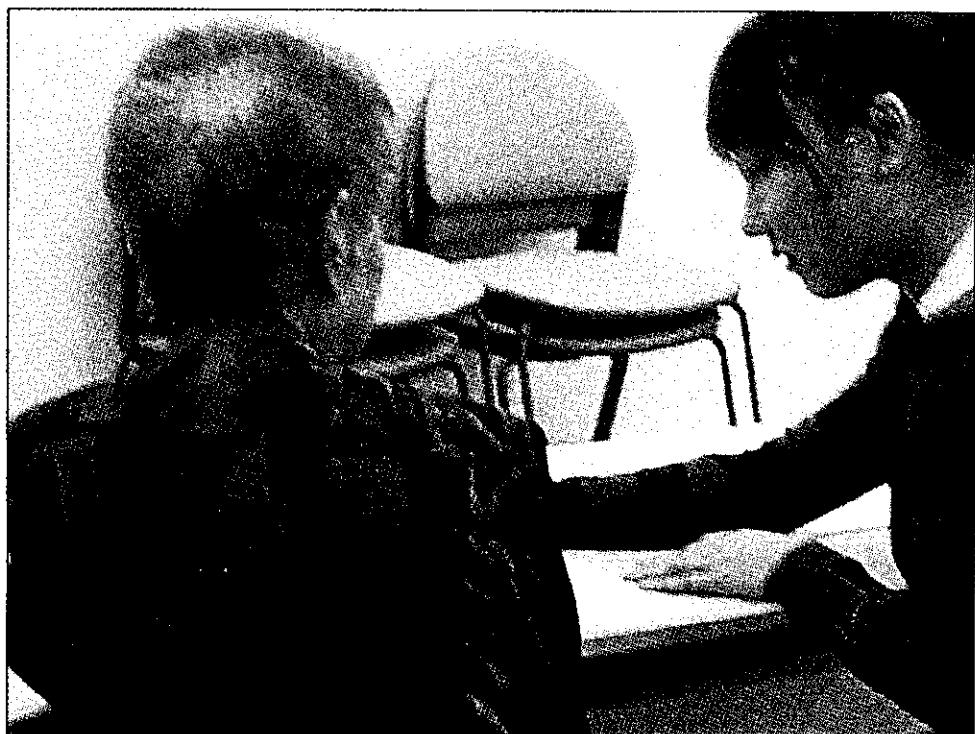
3.重度痴呆及び身体的重度

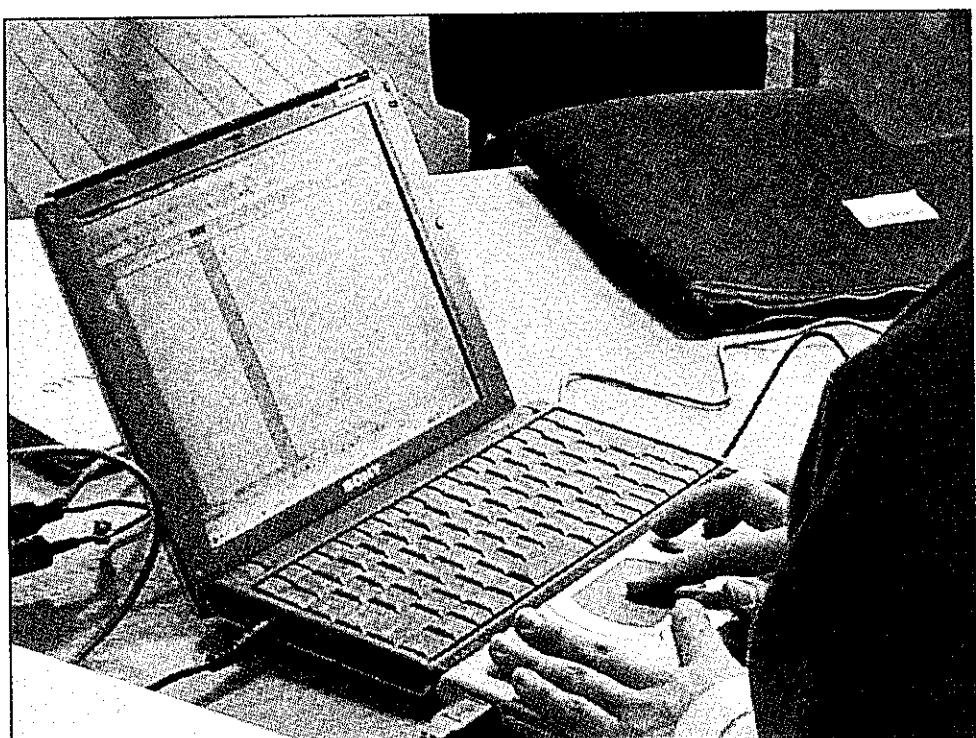
4.経済的能力平均

5.要介護平均

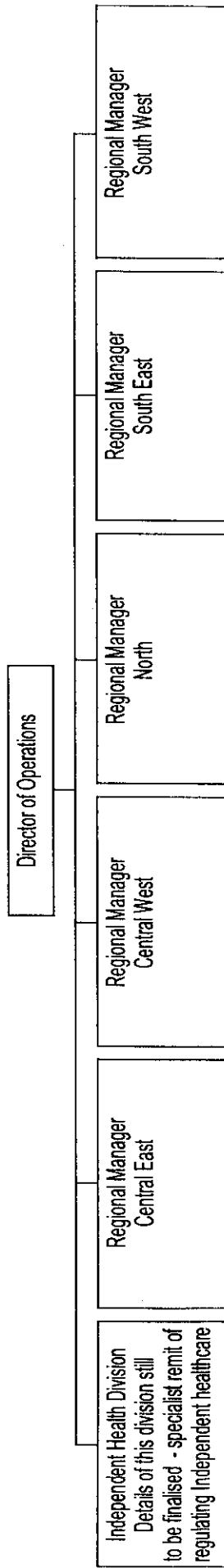
* 職員の感想も含め、小川がメモしました。質問がありましたらご連絡下さい。

ありがとうございました





SCOTTISH COMMISSION FOR THE REGULATION OF CARE
PROPOSED FRAMEWORK FOR REGULATORY STAFF



Locality Managers: numbers and locations to be determined by operational needs and local circumstances in consultation with Regional Managers and transferring staff.
Administrative Support Services

Team Leaders, Number to be determined.
Administrative Support Staff

Inspection Staff: Health: Early Years: Social Care.
Administrative Support Staff